



令和5年6月30日

二条中だより7月号

「魔の6月」

鬱陶しい天気が続く6月の終わり。梅雨明けが待ち遠しい日々です。教育界では「魔の6月」という言葉がささやかれることがあります。4, 5月をがんばりすぎて急にやる気がすぼみ、中だるみの6月がやってきて、学級が落ち着かなくなる状況を言います。今年はどうかな?と思って見ていましたが、まずまず無事に乗り越えられたのではないかと感じています。保護者のみなさまのご理解・ご協力の賜物と感謝いたします。また、6月というのは過去に度々、凶悪な事件が起こっています。何かに行き詰りやすい時期なのかもしれません。バイオリズムが確実に低下する時期です。やる気もなかなか出ません。イラ

イラも募ります。つい、子どもたちにきつく当たることがあるかもしれません。深呼吸をして、自分を外から眺めると、落ち着けます。と言いながら自分にそれができているのか、甚だ疑わしいですが。

6月3日から3年生は沖縄へ修学旅行に行きました。台風の影響もなく、奇跡的に3日間とも好天の中で旅行を満喫できました。なんと幸運な生徒たちだろうと、感心していましたが、帰ってきてからの学年閉鎖。大変ご迷惑をおかけしました。同時に「禍福は糾える縄のごとし」という言葉を実感しました。6月23日は慰霊の日。式典会場の沖縄平和祈念公園へ訪問したことを、忘れずにいてほしいものです。

1、2年生も校外学習やチャレンジ体験で学校から離れて、多くの事を学んでくれました。

1年生は国立近代美術館でワークショップ形式の学習をしてきました。学級活動への刺激をもらったことでしょう。

2年生は働くことの意義が少しは理解できたのではないでしょうか。

2学期以降の活動にこれらの経験が生きることを望みます。

明日から7月。京都の夏がやってきます。祇園祭も完全復活の様子です。寝苦しい夜が続きますが、快眠を心がけて、暑い夏を乗り切りたいと思います。快眠のために、心がけていることを一つ、お風呂にハッカ油を入れると湯上りがさわやかで、リラックス効果も期待できます。お試しください。

本を1冊紹介します。「親になってもわからない」(深爪 著)

誰もが迷いながら子育てしています。共感できる内容でした。